

令和2年度 寺尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

寺尾地区は、鶴見区の中央部から北西部にわたって、坂道が多い地域であり、高齢者や障害者の外出が困難な地域があり、買い物や移動に不便を感じている。自治会町内会活動をはじめ、ボランティア団体や自助グループ、サークル(趣味活動)活動が活発に行われています。団体同士の連携を深め、情報を共有することで、地域住民への支援につなげていく必要があります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会単位・地理的な区分けなど、地域の特性やニーズに即した支援を行う体制とし、地域をより細やかに把握し思いに添った事業を実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当事者の場づくりにおいては、当事者本人の意見や思いをしっかり受け止めて参加者みんなの合意形成を図りながら道筋を作る支援をします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の方や関係機関と情報交換を定期的に行うとともにあらゆる機会を捉えて、必要な支援を地域住民と共に考えていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーターステップアップ講座を開催し、エリア内のグループホームや区内の認知症カフェの見学を通し、サポーターの活動を共有します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	健康の状態の時から、将来の在宅医療や人生の最後の最終段階の医療と介護に関する市民に向けた情報提供を行う場を設けていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・コロナ禍で計画通りに事業実施はできなかったが、不安や悩みを抱えている個人や、地域活動団体の気持ちに寄り添った支援を行うことができた。活動が立ち止まったことをきっかけに、キーパーソンとの話し合える場を設定することで、活動の本来の目的や、担い手の気持ち、利用者の状況、ケアプラザとの関わり合いを改めて確認することができた。

・重点支援地区である獅子ヶ谷については、情報共有会を法人本部施設担当部署、区社協、CPで開催し、地域ニーズや課題を把握するため役割分担を行い、支援方針を固めることができた。

・活動を再開した団体の活動には、積極的にCP職員が参加することで、担い手の不安に寄り添い、モチベーションの維持に努めた。また、自治会館などの環境設定について、横浜市や鶴見区役所からの新しい生活様式での活動を情報提供し、ともに検討した。

・東台自治会館を利用した元気づくりステーションの立ち上げについて、自治会長及び保健活動推進員と協力して、区役所と協議を重ねている。コロナの影響もあり、実施には至っていないが、活動準備については支援を継続中である。

・6月から貸館業務を再開することができたが、講座については、利用に関する様々な制限があり、講師選定や周知・募集の方法が難しかった。その中でも、認知症サポーターステップアップ講座を近隣施設と協力して開催することができ、担い手の育成支援を行うことができた。

区からのコメント

”丘のまち”である寺尾圏域では、高齢者の買い物・移動など地域課題に特徴があり、住民のニーズに応じながら各事業を実施しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、ケアプラザを利用する活動団体に不安が広がった際には、その声をいねいに受け止め、再開等に向けた支援を行うことができました。引き続き、住民の想いに寄り添ったサービスを進め、コロナ禍にあっても地域を支える存在であり続ける事を期待します。

地域包括支援センター事業については、コロナ禍において事業展開が難しい局面の中、介護者のつどいや啓発チラシの配布等を工夫しながら効果的に展開することができていました。医療・介護連携についても、薬局と上手く連携しながらも手帳の普及啓発がしっかり行われているなど地域との関係性も構築できているため、次年度も引き続き関係者と円滑な連携を期待します。

コロナ禍を利用して、個人や地域活動団体の思いを受け止め、気持ちに寄り添った支援ができた点は将来的にも有効であったと考えられます。更に、活動再開への支援や再開後の場面等にCP職員の存在があった事は、担い手にとって大変心強く、安心感とモチベーションの維持につながりました。引き続き、元気づくりステーション新規立ち上げに関しては区と連携しながら支援を継続していただくようお願いいたします。

令和2年度寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立の確保の為、引き続き相談者や利用者幅広い情報提供を行い、自己決定できるように、特徴を踏まえた丁寧な説明を行います。	1) 日々のヒヤリハットについて、毎日のミーティングで職員間での共有を行い、事故防止に努めます。 2) 法人全体で事故・ヒヤリハットを集計・分析して市社協内で報告し、共有を図ります。その結果を受けて、施設内で、事故分析・再発防止に向けた対応策を職員一人ひとりが考え・提案し、職場内で共有して事故防止に役立てます。 3) 各種マニュアルを整備して、職員全体会議などを活用したマニュアルの確認・点検作業を実施します。マニュアルも年1回更新作業を行います。 4) 法人の「保有する個人情報の保護に関する規程」に則り、個人情報について適切に取り扱います。また、「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」に示された具体的な取り扱い方法に準拠して適切に取り扱います。個人情報が含まれる文書等は、閉館時には鍵のかかる書庫に保管します。
実績	公正・中立の確保の為、相談者や利用者が自己決定できるように幅広い内容の情報提供を行いました。また、各サービス等の特徴を踏まえた丁寧な説明を行いました。	1) 日々のヒヤリハットについて、毎日のミーティングで職員間での共有を行いました。ヒヤリハットについては報告がしやすいように平成30年度よりふせんを用いて報告する方式を用いており、件数が上がってきています。 2) 法人全体で事故・ヒヤリハットを集計・分析して毎月の所長会で共有が図られています。その結果を伝達、共有し、施設内で、事故分析・再発防止に向けた対応策を職員一人ひとりが考えて実行しています。 3) コロナ対策として法人本部で感染症対策マニュアルを改定し内容の周知及び啓発に努めました。 4) 法人の「保有する個人情報の保護に関する規程」に則り、個人情報について適切に取り扱いました。また、「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」に示された具体的な取り扱い方法に準拠して適切に取り扱いました。個人情報が含まれる文書等は、閉館時には鍵のかかる書庫に保管するとともに、職員回覧の際にも目隠しできるファイルを購入し常に取扱には注意を払っています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	総合事業を含めた目標志向型プランの実践と、支援方法などの情報共有を目的とした、定期的なカンファレンスを開催し、利用者の自立支援を目指し支援します。	利用者の個別性を尊重し、個々のニーズに沿ったケアマネジメントに努めます。また、ケアプラザの居宅介護支援事業所という特質を生かし、地域包括支援センター等、関係機関との連携や地域性、地域力(民生委員、地域のボランティア等)の活用等も視野に入れ、利用者が住み慣れた地域でその人らしく生活できるように、総合的かつ効果的な居宅サービス計画の作成に努めます。
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者1名(常勤主任ケアマネ・兼務) ・社会福祉士2名(常勤) ・介護支援専門員2名(非常勤) 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者1名(常勤兼務) ・介護支援専門員3名 内訳:常勤1名、非常勤2名
契約者数	147名	127名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ご利用者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、できる事を伸ばし自立支援を目指します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 年間328日(年末年始は除く) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分まで 【定員】 第一号・通所介護合わせて35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ・単位数(基本額+加算額)×10.72(横浜市の地域加算)=利用料(所得等に応じて利用料の1割・2割・3割が自己負担) ・一食800円 ・特別な行事・制作 自費相当額 		
職員体制	管理者1名(常勤・兼務)、生活相談員3名(常勤・兼務)、 看護師・機能訓練指導員4名(非常勤・兼務) 介護職員13名(常勤・兼務3名・非常勤専従10名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 6778人 【契約者数】 78人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「寺尾地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,014,173	20,434,134	37,448,307	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	0	
雑入	0	0	20,416	△ 20,416	
印刷代				0	
自動販売機手数料				0	
その他			20,416	△ 20,416	
その他	4,017,867			4,017,867	
収入合計	21,032,040	20,434,134	37,468,723	3,997,451	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,160,000	0	8,416,503	2,743,497	
本俸	9,000,000		6,789,069	2,210,931	
社会保険料	750,000		272,477	477,523	
手当計	1,300,000		1,213,743	86,257	
健康診断費	10,000		8,057	1,943	
勤労者福祉共済掛金	50,000		5,625	44,375	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	50,000		126,913	△ 76,913	
その他	0		619	△ 619	
事務費	2,268,000	0	1,755,355	512,645	
旅費	25,000		13,788	11,212	交通費
消耗品費	550,000		451,055	98,945	除菌グッズ、事務用品等
会議賄い費	10,000		0	10,000	
印刷製本費	10,000		2,320	7,680	領収書
通信費	150,000		178,386	△ 28,386	電話代、郵券
使用料及び賃借料	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	
その他	0		0	0	
備品購入費	320,000		46,552	273,448	パソコン周辺機器
図書購入費	0		0	0	
施設賠償責任保険	25,000		20,252	4,748	施設賠償保険
職員等研修費	15,000		9,942	5,058	防火管理者講習
振込手数料	0		0	0	
リース料	200,000		77,036	122,964	マット、AED、自動流水器、リソグラフ
手数料	3,000		7,040	△ 4,040	残高証明書
地域協力費	60,000		10,000	50,000	協賛金
その他	900,000		938,984	△ 38,984	
事業費	132,000	0	6,846	125,154	
運営協議会経費	42,000		5,950	36,050	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	90,000		896	89,104	
その他	0		0	0	
管理費	6,093,000	0	4,926,478	1,166,522	
光熱水費	3,397,000		2,075,891	1,321,109	
清掃費	1,200,000		1,508,584	△ 308,584	
機械整備費	200,000		135,189	64,811	
設備保全費	1,088,000	0	1,052,934	35,066	
空調衛生設備保守	450,000		441,516	8,484	
消防設備保守	65,000		45,843	19,157	
電気設備保守	52,000		59,273	△ 7,273	
害虫駆除清掃保守	21,000		22,386	△ 1,386	
駐車場設備保全費	0		0	0	
その他保全費	500,000		483,916	16,084	総合巡回点検、自動ドア点検等
共益費	0		0	0	
その他	208,000		153,880	54,120	コピー機保守、ごみルート回収
修繕費	474,000		20,872,594	△ 20,398,594	予算:指定額
公租公課	905,040	0	991,113	△ 86,073	
事業所税			0	0	
消費税	905,040		991,113	△ 86,073	
印紙税			0	0	
その他			0	0	
その他			0	0	
支出合計	21,032,040	0	36,968,889	△ 15,936,849	
差引	0	20,434,134	499,834	19,934,300	

自主事業費 収入	90,000	0	0	90,000
自主事業費 支出	90,000	0	896	89,104
自主事業 収支	0	0	△ 896	2,654,393

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	1,943	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「寺尾地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,169,186		29,169,186	29,169,186	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			1,967,814	0	1,967,814	
雑入	0	0	0	107,470	△ 107,470	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	107,470	△ 107,470	
その他	1,967,814		1,967,814	0	1,967,814	
収入合計	37,086,000	0	37,086,000	35,225,656	1,860,344	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	21,805,643	10,883,357	
本俸	16,300,000		16,300,000	10,866,150	5,433,850	
社会保険料	4,200,000		4,200,000	1,365,012	2,834,988	
手当計	11,000,000		11,000,000	8,019,638	2,980,362	
健康診断費	57,000		57,000	30,768	26,232	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000	19,792	12,208	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,100,000		1,100,000	1,501,877	△ 401,877	
その他			0	2,406	△ 2,406	
事務費	1,429,000	0	1,429,000	773,253	655,747	
旅費	25,000		25,000	3,488	21,512	交通費
消耗品費	250,000		250,000	187,086	62,914	事務用品、消毒用品等
会議ठीい費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	5,000		5,000	0	5,000	
通信費	250,000		250,000	206,458	43,542	電話代、郵券
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	400,000		400,000	10,252	389,748	パソコン周辺機器
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	13,799	△ 8,799	施設賠償保険
職員等研修費	30,000		30,000	3,576	26,424	研修費
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	65,000		65,000	62,364	2,636	マット、AED、自動流水器、リンググラフ
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	379,000		379,000	286,230	92,770	
事業費	1,193,000	0	1,193,000	598,901	594,099	
協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	6,556	93,444	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	151,345	2,655	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	309,000		309,000	0	309,000	予算:指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,649,000	0	1,649,000	1,309,566	339,434	
光熱水費	1,000,000		1,000,000	551,819	448,181	
清掃費	320,000		320,000	401,016	△ 81,016	
機械警備費	37,000		37,000	35,936	1,064	
設備保全費	292,000	0	292,000	279,890	12,110	
空調衛生設備保守	120,000		120,000	117,364	2,636	
消防設備保守	20,000		20,000	12,185	7,815	
電気設備保守	25,000		25,000	15,756	9,244	
害虫駆除清掃保守	8,000		8,000	5,950	2,050	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	119,000		119,000	128,635	△ 9,635	総合巡回点検、自動ドア点検等
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	40,905	△ 40,905	コピー機保守、ごみルート回収
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,086,000	0	37,086,000	24,613,363	12,472,637	
差引	0	0	0	10,612,293	△ 10,612,293	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	157,901	△ 157,901	
自主事業 収支	0	0	0	△ 157,901	157,901	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 寺尾地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,882	8,670	212	18,937	19,510	-573	68,956	60,848	8,108			0
	その他	0	0	0	30	90	-60	220	286	-66	0	0	0
	事業・負担金収入		0	0	30	3	27	90	71	19			0
			0	0			0			0			0
			0	0			0			0			0
			0	0			0			0			0
			0	0			0			0			0
	その他		0	0		87	-87	130	215	-85			
	収入合計(A)	8,882	8,670	212	18,967	19,600	-633	69,176	61,134	8,042	0	0	0
支出	人件費	2,807	3,483	-676	13,393	13,610	-217	45,205	44,610	595			0
	事務費	8	372	-364	153	775	-622	219	296	-77			0
	事業費	0	0	0	790	0	790	9,635	9,017	618			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	11,052	23,154	-12,102			0
	その他	5,181	5,190	-9	137	0	137	3,065	451	2,614	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	75	-75			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	介護予防プラン委託料	5,181	5,190	-9	0	0	0	0	0	0			0
				0			0			0			0
	その他			0	137	0	137	3,065	376	2,689			0
	支出合計(B)	7,996	9,045	-1,049	14,473	14,385	88	69,176	77,528	-8,352	0	0	0
	収支 (A) - (B)	886	-375	1,261	4,494	5,215	-721	0	-16,394	16,394	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)			■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------------	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	さんかく広場	平成16年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	寺尾地区の子育て支援、世代間交流を目的とします。	3:養育者及び乳幼児		・出入り自由なサロン ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・毎月第1月曜日 ・午前中は主に季節の工作、昼食ははさみ午後は音楽、読み聞かせ、講師の方より話等 ・見守りのボランティアさんの参加	5	39
2	ミニデイサービス「めがねばし」会	平成9年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、外出の機会の提供	1:高齢者		・参加者は20名 ・会場は寺尾地域ケアプラザ ・毎月第1・第2金曜日 ・会食、レクリエーション等 ・ボランティアグループひびきの会と共催	15	443
3	キッチンさくらんぼ	平成12年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居高齢者や障がい者で調理、買い物困難なためバランスのとれた食の確保が難しい方、世帯を対象に食事の提供と見守り活動を行う。	1:高齢者		・手作りのお弁当を自宅へ届け(手渡し)安否確認 ・年49回 毎週火曜日の昼食 ・キッチンさくらんぼと共催 ・50食配達	16	273
4	配食ほほえみ	平成17年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居高齢者や障がい者で調理、買い物困難なためバランスのとれた食の確保が難しい方、世帯を対象に食事の提供と見守り活動を行う。	1:高齢者		・手作りのお弁当を自宅へ届け(手渡し)安否確認 ・年23回 第2、4土曜日の夕食 ・配食ほほえみと共催 ・50食配達	1	12
5	寺尾奉行	平成25年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の憩いの場や歴史的場所を広く周知するとともに、地域住民の郷土愛を育み、明るく住みよいまちづくりを行うことを目的とする。	5:地域		・地元の方でも知らない名所を探し高札を建てる ・高札を地域の方に知ってもらう。ウォーキングツアー等を企画する。 ・寺尾第二地区8町会と生妻第二地区1町会の自治会長を中心に進めていく。 ・寺尾奉行と共催	0	0
6	障がい者余暇支援事業 よる☆カラ	平成21年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者の余暇支援を目的とする。	2:障害児・者		・カラオケ等レクリエーション活動を通じての仲間との交流機会を提供 ・会場 寺尾地区センター 大広間 ・年11回 第2金の18時～ ・うち年2回(7、12月)はイベントを実施	0	0
7	笑顔いきいきマムズ&キッズ	平成19年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児を中心とした子育て中の母親の仲間作り、外出の機会の提供	3:養育者及び乳幼児		・読み聞かせ、季節の工作、リトミック等 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・第2金曜日10時30分～11時30分 ・笑顔いきいきマムズ&キッズと共催	5	27
8	チャオ!めがね橋会	平成24年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、外出の機会の提供	1:高齢者		・寺尾の緑側を目指し、ふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを開催 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・毎月第3金曜 10時～12時 ・ボランティアグループひびきの会と共催	6	92
9	よつばのクローバー	平成18年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児を中心とした子育て中の母親の仲間作り、外出の機会の提供	3:養育者及び乳幼児		・歌、工作、トークタイム、季節に合わせた行事等 ・会場 つるみ活動ホーム幹 ・第4金曜日 10時～11時30分 ・よつばのクローバー実行委員会と共催	5	73
10	てらおなごみ亭	平成24年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、外出の機会の提供	1:高齢者		・寺尾の緑側を目指し、ふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを開催 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・毎月第4月曜日 13時～15時 ・寺尾地区老人クラブ連合会と共催	0	0
11	寺尾「福まち」作業部会	平成16年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で福祉のまちづくりに関する具体的な作業を進める会	5:地域		・定期的な事業の段取りを確認。また地域の情報共有や今後の取組等何でも発言しあえる場を目指している。 ・会場 寺尾地域ケアプラザ及び馬場地域ケアプラザ ・年12回 毎月第1火曜日に定例会開催。 ・福祉のまちづくり推進協議会と共催	3	26
12	てらお♥憩いの場	平成22年度～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	寺尾・寺尾第二地区で世代を超えた交流ができる場を増やすことを目的	5:地域		・偶数月第4火曜日の定例会、奇数月第4火曜日の交流会(地区内小学校のはまっこ) ・祭り等で遊びを通じた子供たちとの交流 ・年12回	1	8
13	てらお♡お手伝い部隊	平成22年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民同士の助け合いを目的にしたボランティア活動	5:地域		・年12回 第4金曜の定例会 ・お手伝い内容:公園の清掃活動、施設の行事手伝い、草むしり、子育てイベントの見守り等 ・寺尾お手伝い部隊と共催	4	36
14	福カレー	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども食堂、地域住民同士の交流、地域住民の見守りや孤立を防ぐ目的で開催	5:地域		・毎月第4水曜日16:00～18:00 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・料金 大人200円 子ども100円	0	0
15	歌声サロン	平成27年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防と外出の場の提供	1:高齢者		・アコーディオンの生演奏に合わせてうたを歌う。 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年8回(前期4回と後期4回) ・歌声サロンを支える会サルビアと共催	0	0

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1: 高齢者	2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)			4: 子ども・青少年	5: 地域 6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)			7: その他	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	どくだみ茶作り体験講座	平成27年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民同士の交流を目的とし、地域の素材を生かし、お茶づくりを楽しむ。	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年2回 ・1日目、どくだみ摘み→洗浄→干し ・2日目、乾燥したどくだみをカット→煎る 一袋詰め ・福祉のまちづくり推進協議会と共催	0	0
17	福まち代表者会	平成16年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	福祉のまちづくりに関し事業企画に対する助言を受ける。又、事業報告、予算報告をし代表者会委員にまちづくりへの取り組みを知ってもらい、地域への周知も図る。	5: 地域		・寺尾地区と第2地区 ・会場 馬場及び寺尾地域ケアプラザ ・年1回 地域の組織代表が集まり、福祉のまちづくりについての様々な意見をもらう ・代表者同志の交流、情報共有、意見交換の場としてもいく ・福祉のまちづくり推進協議会と共催	1	60
18	体操ステップアップ講座	平成29年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	介護予防体操の指導者育成講座。	1: 高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年9回 ・体操の実践と指導方法を習得し、地域のボランティア活動等に活かす。 ・介護予防事業のアシスタント	8	37
19	てらっちポッチャーズ	平成25年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ポッチャを通して、障害者の理解、居場所と健康づくりを目的とする。	1: 高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年24回 第2・4火 14時～15時30分 ・体操やポッチャを通して、交流や介護予防の実践。	12	124
20	だるま会	平成18年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	レクリエーションや体操を通じた認知症予防を目的とする。	1: 高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年24回 第2・4火 9時30分～11時30分 ・認知症予防レクリエーションや講話等。	20	275
21	認知症サポーター養成講座	平成31年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症になっても安心して下せる地域を目指し地域のキャラバンメイトの方や協力医とともに企画開催をし、認知症の正しい理解者を増やす。	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ他 ・年2回実施予定 ・地域の出前講座として出張も行います。	0	0
22	GOGO健康フットケア	平成30年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	足のケアを中心に、正しい手入れの方法を習得を目的とする。	1: 高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ他 ・年2回実施予定 (9月・11月) ・フットケアを中心とした講義と爪切りの実践。	0	0
23	落ち葉のプールであそぼう	平成24年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民同士の交流・つながりを深めるため	4: 子ども・青少年		・会場 公園 ・年1回実施 ・落ち葉でプールを作って遊ぶ。落ち葉でたき火をし、焼き芋を作って食べる。	0	0
24	めがね橋まつり	平成26年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の活性化と地域住民同士の関係づくり	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年1回実施 10月 ・ボランティア団体による、食べ物や品物の販売。寺尾地区センターとの共催でスタンブラリーを実施。	0	0
25	にじの橋 (発達に気になる子の親の集い)	平成30年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいのある子供の親のニーズを探り、地域の居場所づくりを検討することを目的とする。	2: 障害児・者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・月1回 第4水曜 10時～11時30分 ・発達に気になる子の親が抱えている不安やニーズを話しあえる交流の場。	11	104
26	ボランティア交流会	平成30年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	寺尾地域ケアプラザでの活動ボランティアや、寺尾地域ケアプラザエリアでのサロンや介護予グループの交流と意見交換	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年1回 それぞれのグループの活動紹介と、事業を行う中で課題の共有 ハマトレなど介護予防の普及啓発	0	0
27	てら男地域デビュー講座	平成31年度～	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	寺尾地域ケアプラザエリアで男性が活躍できる場づくりや介護予防について理解を深める。	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・月1回 第4水曜 15時～ ・男性の地域活動のきっかけをつくる講座を開催します。	0	0
28	介護者のつどい	平成31年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者に必要な情報を届けるとともに、心の負担を軽減できる場として開催。	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・月1回 第1金曜 13時30分～ (8月と1月はお休み) ・介護者同志の情報交換、ミニ講座を開催	8	27
29	消費生活推進講座	平成31年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	消費生活推進員と共催で、消費者被害防止の普及啓発講座、又は消費生活に関する講座を行う。	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・9月頃を予定 ・自治会単位の普及啓発に発展させられるよう、消費生活推進員と連携します。	2	16
30	認知症サポーターステップアップ講座	平成31年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症サポーター養成講座に参加された方を対象に、サポーターの活動について考える機会を設ける。	5: 地域		・会場 未定 ・10月を予定 ・講座をきっかけに、認知症カフェ等の場づくりに繋がりたいと考えます。	1	10
31	昔遊び祭り	平成16年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	昔遊びの伝承と世代間交流を目的に開催。	4: 子ども・青少年		・年1回開催 ・会場 寺尾センター ・福まち作業部会と共催	0	0
32	秘密基地づくり	平成28年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	自由な発想で、段ボールなどを利用して秘密基地を作る。出来上がったら遊んで楽しむ。	4: 子ども・青少年		・会場 公園 ・年1回実施 ・段ボールなどを利用して、想像力を働かせて秘密基地を作る ・福祉のまちづくり協議会と共催	0	0
33	スリーA研修	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	かたつむりの会を講師として、地域のキャラバンメイト及び認知症予防の活動に取り組んでいる地域の方を対象に、認知症予防のきっかけや認知症当事者との関わり方等について、脳活性化/ハビリゲームを通して学ぶ。	1: 高齢者		・認知症予防のきっかけや認知症当事者との関わり方等の講義 ・脳活性化/ハビリゲーム	1	5